やってみよう（勇気）　続けてみよう（粘り強さ）　最後まで（たくましさ）

【令和３年度重点合言葉】　あいさつ　音読　タブレット

上河内東小学校だより　９月号

新しい生活様式：『３密避けて　手洗い・消毒・マスクに換気』

文責　校長　田沼広志

夏休みを終えて

個人懇談お世話になりました

感染が急拡大しています。改めて，拡大防止にご協力ください。

昨年に比べて長い夏休みでしたが，子供たちにとって充実したものとなりましたでしょうか。

ところで，夏休み中，生活のリズムが乱れてしまったお子さんは多いのではないでしょうか。早寝早起きは子供の脳の発達に大きくかかわっているそうです。朝，日光を浴びると，脳内にセロトニンが分泌され，脳神経の発達を促したり精神を安定させたりします。対して，夜，長時間ゲームや動画で光を浴びると，メラトニンが分泌されなくなり寝られなくなります。また，攻撃的にもなるそうです。早めに生活のリズムを整えて，１学期後半のスタートがスムーズに切れるようにご協力ください

食育だより８・９月号も参考にご覧ください。

１学期の締めくくり

早いもので来月は 10 月，今月は１学期の締めくくりの月となります。本校児童は授業態度がよく，進んで学習に取り組んでいますが，さらなる高みを目指すためにも，お子さんの学習についてもう一度点検してみてください。通知票の学習評価は目標と表裏一体です。そこで，次の３つの視点で確かめてみてください。

【視点１】目標（めあて）が理解されているか：何のために学習しているのか，何を学ぶのか
【視点２】授業の振り返りができているか：何を学んだか，ポイントが理解できているか
【視点３】言語活動が充実しているか：自分の考えや友達の考えが記録されているか

つまり，ノートをチェックすると，お子さんの思考状態が概ね確認できます。板書をカメラで撮影する大学生が増えている時代ですが，**小学生の段階では，書くことをおろそかにしない**ようにしたいものです。

特別活動について　学級での当番活動や係活動

小学校では，国語や算数といった学習以外にも，特別活動として，学級での話合い活動，学校行事とともに，当番や係活動も学習として進めています。機械化デジタル化が急速に発展し，働くことの意味を問い直す時代なのかもしれませんが，こんな話があります。

《レンガを積む３人の男》中世ヨーロッパの町に建築現場で働く３人の男がいました。ある人に「何をしているの？」と聞かれてそれぞれこう答えたそうです。
A「レンガを積んでいる。」　B「お金を稼いでいるのさ。」C「後世に残る町の大聖堂を造っているんだ。」

同じことを聞かれ同じ行為をしていても，働く目的，価値観の違いが表れています。キャリア教育がスタートし，近い将来働く人になる子供たち。まずは大人のわたしたちの姿勢が問われているような気がします。学校でもポジティブな価値観を大切にした指導を心掛けたいと思います。

１年生も給食当番など上手になりました。ご家庭でも，子供を信じ，まずは一緒に，そして，多少の失敗は大目に見るくらいの広い心で，徐々に仕事を任せてみてください。
数年後，きっと家庭内の大きな戦力になっていることでしょう。

PTA 清掃作業 7 月 26 日（月）奉仕作業 8 月 2 8 日（土）

7 月 26 日（月）には環境整備委員によるトイレ清掃がありました。また，8 月 28 日（土）の PTA 奉仕作業は中止となりましたが，グリーンコミュニティ芦沼（西芦沼の皆様）のご厚意により伸び放題であった草刈りをしていただきました。お忙しい中ありがとうございました。

水難出前講座　7 月 9 日（金）

本校は，洪水ハザードマップに掲載されている避難区域に指定されており，**鬼怒川の氾濫時には上河内中学校に避難**することになっています。7 月 1 日から 1 週間は「河川水難事故防止週間」に位置付けられ，もしもの場合に備えて，宇都宮土木事務所から要請があり，出前講座が行われました。①被害を最小限に抑えるためには②安全な川遊びについて，③ライフジャケット着用体験等の学習を行いました。これから台風シーズンになります。ご家族でも，まさかに備えた準備をお願いします。

【市内鬼怒川北部ハザードマップ】

上河内東小学校
※ハザード内にあります

夏休み明けの校長講話より

心シリーズの第 2 弾として『心を鍛える　～心づかいを変える～』の話をしました。夏休み前の第 1 弾では，『心のもち方』一つで人生が変わるかもしれない，居心地が悪かったり他人にイライラしたりするのは，実は自分に問題があるのかもしれないという話でした。

今回の第 2 弾では，その心は他人に見えるということ，つまり，表情や態度に心が現れるという話をしました。だからこそ，友達への思いやりは大切にしていこう，そして，自分のできることから始めようという内容でした。大人のわたしたちにとっても非常に難しいテーマです。ちょっとしたことがきっかけで，店員さんにクレームをつけたり，煽り運転をしたりする事件なども起きています。常に心に余裕をもち，「笑顔であいさつ」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言えることから始めたいものです。そして，他人との価値観や家庭環境の違いによる行き違いやトラブルがあることも随時指導し，道徳教育の深い学びにつなげていきたいと思います。

夏休みの職員研修

7 月 27 日（火）～29 日（木）の個人懇談後の午後を利用して教職員による夏の研修会を行いました。

ICT 支援員によるタブレットの研修

教材・教具の確認・整理

学習指導法の研修

予算削減のため白黒印刷にしております。ご容赦ください。カラー版はホームページでご覧ください。